

平成30年度 第3回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月13日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通警備課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通警備課長から「警視庁速度管理指針」、「五日市警察署速度取締指針」について説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
前回の会議以降の「管内の交通事故発生状況」、「都内・管内の特殊詐欺状況」等について説明した。当署でも特殊詐欺被害が昨年に比べ増えていることから、防犯係で作成した新聞折り込みチラシを配布して被害防止に努めている旨を説明するとともに、「特殊詐欺犯人」を検挙したことを説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第2回会議において出された
 - (1) 「行楽期を迎え、奥多摩周遊道路を利用するロードバイク利用者に対して、ストップ作戦等、交通事故防止キャンペーンを実施してもらいたい。」旨の要望については、ストップ作戦、交通事故防止キャンペーン、速度取締り等を実施した旨回答した。
 - (2) 「交差点での交通事故を防ぐため、警察官のパトロールを願いたい。」旨の要望については、管内主要交差点等において交通事故防止キャンペーンや駐在所勤務員等による毎朝通学時間帯に小中学生の交通整理を実施している旨回答した。
 - (3) 「交通安全運動に伴い、交通安全協会等警察協力団体と協力することにより、交通事故防止に繋がると思う。」旨の意見については、交通安全協会・地域交通安全活動推進委員等と交通事故防止キャンペーンを実施した旨回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現状と抑止対策について
 - (1) 「自分は騙されない」との過信から被害にあっているという状況があるため、特に、高齢者の注意喚起を図り、これ以上被害が出ないように対策を推進していきたい。
 - (2) 「架電作戦」の実施
五日市署の各署員が管内高齢者宅に架電し、振り込め詐欺を未然に防止するための「自動通話録音機」の設置、「留守番機能の活用」など特殊詐欺被害の防止対策について説明した上で意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
ただ今署長から説明のあったとおりに実施していただきたい。
 - (2) について
 - ア 振り込め詐欺を未然に防止するための「自動通話録音機」、「振り込め詐欺迷惑防止機能付き電話機」を貸し出してくれる自治体があると聞くので、自治会や各キャンペーン等で警察官が参加するときに、申請書を持参してくれると利用者が増えて被害防止になると思う。
 - イ 最近は若い人も被害に遭うと聞くことから、若い人が集まる場所等でのキャンペーンが被害防止に効果があると思う。
 - ウ 一人暮らしの高齢者は歩行することも困難な方もいて、自治会にも参加できない方もいることから、各自治体の民生委員にも特殊詐欺被害防止の重要性等を説明することにより、被害防止になると思う。
 - エ 女性の犯人もいると聞くことから、その実態等知ることにより、被害防止になると思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「檜原街道、西多摩郡檜原村に『特産物直売所』や駐車場があるが、そこを利用する人が道路を横断するために横断歩道を設置してもらいたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月20日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通警備課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
 前回の会議以降の「都内・管内の特殊詐欺の現況」、「管内の交通事故発生状況」等について説明した。当署でも特殊詐欺被害が増えていることから、新聞折り込みチラシを配布して被害防止に努めている旨を説明するとともに、「特殊詐欺犯人」を検挙したことを報告した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 平成30年度第1回会議において出された
 - (1) 「特殊詐欺防止対策として、管内の金融機関のATMコーナーに掲示されている『特殊詐欺犯人の手配写真』が色あせているものが、散見されることから新しい写真に代えたら効果的だと思う。」旨の意見については、2店舗の金融機関に貼付されていた手配写真を回収した旨回答した。
 - (2) 「秋川橋の道路舗装工事に伴い、歩行者の通行を確保してもらいたい。」旨の要望については、工事責任者に申し入れを行い、翌日には誘導員等配置して解消した旨回答した。
 - (3) 「秋川街道、五日市駅前郵便局入口交差点は、かやくぼ方面から右折する際、交差道路の停止線が交差点に近く、停止車両とのすれ違いが困難であることから停止線を下げてもらいたい。」旨の要望については、道路管理者に伝え、3メートル下げた旨回答した。
 - (4) 「秋川街道、JR五日市線高架下付近の歩道が整備されたが、歩道上に設置された『車両進入禁止』のポールが自転車利用者にとって危険。」との意見については、管理者に申し入れを行うとともに、注意喚起の看板を設置した旨回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 秋の行楽期における重大交通事故防止対策について
 紅葉シーズンを迎え、観光地でもある当署管内は、特に二輪車（自転車含む）の交通事故が多くなる傾向がある。
 管内の交通事故発生状況
 二輪車（自転車を含む）の単独事故件数
 などについて説明した上で意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 奥多摩周遊道路を利用する、特にロードバイク利用者に対して、ストップ作戦等、交通事故防止キャンペーンを実施してもらいたい。
 交差点でのパトロールをしてもらいたい。
 継続して交通安全協会等と協力することにより、交通事故が少なくなると思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「警察車両によるレッドフラッシュ作戦（赤色灯点灯走行）は交通事故防止・防犯対策に効果があると思われることから継続して実施してもらいたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「秋川街道JR五日市線高架下付近の歩道が整備され、そこを利用する自転車の速度が速く危ない。」旨の意見があった。
- 3 委員から「あきる野市留原785番地が、舗装工事中であることから駐車禁止の規制ができないか。」旨の要望があった。
- 4 委員から、この夏、一部の行楽客が深夜、音楽騒音等マナーの悪い客がいたことから110番通報したところ、五日市署の警察官がすぐに駆けつけてくれ、心強かった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月19日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通警備課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通警備課長から管内における最重点路線・重点路線・最重点地域・重点地域等、「取締り活動ガイドライン」「速度取締り指針」の見直しについて説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
前回の会議以降の「管内の交通事故発生現況」「都内・管内の特殊詐欺の現状」等について説明した。当署でも特殊詐欺が昨年に比べ増えていることから、主に高齢者を対象に注意喚起を促すチラシ等を配布して被害防止に努めている旨を説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第4回会議において出された
 - (1) 「大雪により道路の通行止め等、行政の発信したメールを確認したが、正しい情報が得られなかったことからタイムリー且つ正確な情報を発信してほしい」旨の要望については、当日行政も情報が錯綜していたことを説明して、今後は利用者のためにスピーディーに発信する旨回答した。
 - (2) 「五日市街道、下山田交差点付近から北方に向かう道路に、街路灯を設置してほしい」旨の要望については、主管課に確認後、生活と密接している地域住民の意見として自治会等から行政に要望をあげてほしい旨回答した。
 - (3) 「秋川橋の耐震工事に伴う、工事車両の渋滞対策及び秋川河川公園沿いの枝を伐採してほしい」旨の要望については、工事責任者にあらかじめ許可条件に従うように申し入れたことと、伐採については「1～3か月以内に行う」との管理者の回答を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現状と防止対策について
 - (1) 特殊詐欺の手口は巧妙化しており、自分は騙されないとの過信から被害にあっているという状況があるため、特に、高齢者の注意喚起を図り、これ以上被害が出ないよう対策を推進していきたい。
 - (2) 「架電作戦」の実施
五日市署の各署員が管内高齢者宅に架電し、「知らない番号からの電話に出ない」「留守番機能の活用」など特殊詐欺被害の防止対策について説明した上で、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
ただ今署長から説明のあったとおりに実施していただきたい。
 - (2) について
ア 「留守番機能の活用」は効果的だと思う。
イ 金融機関等に掲示されている「特殊詐欺に関するチラシ」等が、色あせているものが散見されることから新しいものに取り替えた方が効果的だと思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「秋川橋の舗装工事に伴う歩行者規制について、立看板など有効活用してほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「秋川街道、五日市駅前郵便局入口の交差点の停止線を下げてもらいたい」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月06日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 管内の情勢について
 前回の会議以降の「管内の交通事故発生状況」「都内・管内の特殊詐欺の現況」等について説明した。当署でも特殊詐欺被害が発生しているため、チラシ等を配布して被害防止に努めている旨を説明した。また、各種交通事故防止キャンペーンを実施した旨を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 平成29年度第3回会議において出された
 - (1) 「年末を迎え、飲酒運転等の取締りを強化して欲しい。」旨の要望については、交通執行係を中心に飲酒検問を実施した旨を説明した。
 - (2) 「青梅市に向かう梅ヶ谷峠はスピードを出す車両が多いことから白バイの配置や取締りをして欲しい。」旨の要望については、白バイやパトカーを走行させるなどしてパトロールを強化するほか注意を喚起する立看板を設置した旨を説明した。
 - (3) 自転車の無灯火走行が目立つことから指導して欲しい。」旨の要望については、交通課と地域課を中心に警告指導する旨を説明した。
 - (4) 「赤色灯点灯走行(レッドフラッシュ作戦)を従来通り続けて欲しい。」旨の要望については、継続実施する旨説明した。
 - (5) 「十里木交差点から落合橋に向かう道路はカーブが続くところなのでドライバーに対する注意喚起を促す看板を設置してもらいたい。」旨の要望については、注意を喚起する立看板を設置した旨を説明した。
 - (6) 「女性警察官が自転車で、管内をパトロールする姿はとても頼もしい」旨の発言については、女性警察官に対して協議会委員からの発言を伝えたところ、士気が上がった旨を報告した

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 適切な犯罪被害者支援の実施について
 犯罪被害者について
 被害者支援の支援活動内容について
 犯罪被害者等給付金について
 などについて説明した上で、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 警察に、事件の捜査と同時に犯罪被害者を支援する制度があることを知り、とても安心した。犯罪被害に遭った人たちは心に深い傷を負っているので、これから心のケアをはじめとする支援を実施して欲しい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「大雪時、各道路の通行止め等の情報をリアルタイムで確認できる様に、役場等から情報発信するようにして欲しい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「秋川橋の耐震工事に伴う道路の混雑緩和のための交通整理等の渋滞対策と併せて、秋川街道から秋川橋河川公園に向かう道路脇の樹木の枝が伸び、交通事故の原因となる可能性があるので伐採を願いたい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「街路灯の設置がない、道路に交通事故防止等のため、街路灯の設置をして欲しい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月12日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
前回の会議以降の「管内の交通事故発生状況」「指定重点犯罪認知状況」「都内の特殊詐欺の現況」について説明した。交通人身・物件事故とも増加傾向にあることから警察車両の24時間赤色灯点灯走行（レッドフラッシュ作戦）を継続してドライバーに注意喚起を促していることを説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第2回会議に出された
 - (1) 「小学生が当事者となる死亡事故が発生したことに伴い、小学校で安全教育をお願いしたい。」旨の要望については、交通総務係を中心に管内全小学校で交通安全教育を実施した旨を説明した。
 - (2) 「檜原街道での二輪車（自転車・オートバイ）に対する交通事故防止キャンペーンを継続してもらいたい。」旨の要望については交通課・地域課を中心に今後とも実施する旨を説明した。
 - (3) 「早朝、カーブミラーが凍結していることから改善できないか。」旨の要望については、各市町村に申し入れをしたが、予算的な問題から現在では難しいとの回答であった。
 - (4) 「深夜、駐車車両のリヤウィンドが割られる事件があったことからタイムリーに事件概要を知りたい。」旨の要望については、迅速な犯罪発生の情報手段として「メールけいしちょう」を活用していただきたい。各行政機関の安全・安心メールと連携しており、防犯効果を高めるよう努力する旨説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
年末・年始における安全・安心について
年末は交通事故が多くなる傾向にある
管内の交通事故発生状況
行政区別・時間帯別人身事故発生状況
管内の特殊詐欺の発生状況
特殊詐欺の手口
などについて説明した上で、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
警察署におけるこれまでの取組状況はよく理解できた。飲酒運転の罰則が厳しくなったとは言え、まだまだ報道等で飲酒運転に係わる悲惨な交通事故が後を絶たないことから飲酒運転の取締りを強化してもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「青梅市に向かう梅ヶ谷峠を通行するダンプカーを含め、スピードを出す車両が多いことから白バイの配置や速度取締りをして欲しい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「無灯火で走行している自転車が目立つことから指導してもらいたい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「犯罪を抑止するため、赤色灯点灯走行（レッドフラッシュ作戦）を継続してもらいたい。」旨の意見があった。
- 4 委員から「十里木交差点から落合橋に進行する道路はカーブが続くところで、スピードを出す車両等があり危ない。」旨の意見があった。
- 5 委員から「制服警察官（特に女性警察官）が自転車で管内をパトロールしている姿を見ると頼もしく安心できる。」旨の発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月20日 午前10時00分～午前11時45分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

会議に先立ち、交通警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 「行楽期を迎え、檜原街道を通行する自転車が增多することが予想されるが、交通ルールを守らないものが目立ち危ない」との答申を受け、主に交通総務係が主体となり、五日市交通安全協会・五日市地域交通安全活動推進委員と連携してキャンペーン活動を推進した。
- 2 「夏休みを迎え、非行防止のため、子供のたまり場のパトロールを強化してもらいたい」との答申を受け、地域係・防犯係が主体となりパトロールを強化した。

[業務報告]

- 1 交通警備課長から管内における最重点路線・重点路線・最重点地域・重点地域等、駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて説明した。
- 2 前回の会議以降の「指定重点犯罪認知状況」「都内の特殊詐欺の現況」「管内の特殊詐欺の発生状況」「特殊詐欺の手口」「管内の交通事故発生状況」「行政区別・時間帯別人身事故発生状況」について報告するとともに各対策について説明した。

[諮問]

秋の行楽期における安全安心について

[答申]

秋の行楽期を迎え、キャンプ場や河川等における災害や事故防止について注意喚起はどのように実施するのか。

[意見・要望等]

- 1 「小和田グランド付近に『特別養護老人ホーム』が建設されるようだが、出入りする建設業社等の工事関係車両が道路に駐車するのではないかと心配」との意見があり、地域課員・駐在所員等でパトロールする旨回答した。
- 2 「小学生が当事者となる死亡事故発生に伴い、小学校で安全教育を継続して実施してもらいたい」との要望があり実施すると回答をした。
- 3 「檜原街道での二輪車（自転車・オートバイ）に対する交通事故防止キャンペーンを継続してもらいたい」との要望があり実施すると回答をした。
- 4 「冬になると早朝、カーブミラーが凍結して視認が悪いことから改善できないか」との質問があり、「管理責任者に確認する」と回答した。
- 5 「十里木駐車場に深夜、エンジン音の大きいバイクが集まることから、怖い思いをすることがあるので何かできないのか」との質問があり、交通課等と協議する旨の回答し、110番を活用するよう教示した。
- 6 「駐車場に駐車中の車両のリヤウインドウが壊される事件があったことから、タイムリーに知りたい」との要望があり、「メールけいしちょう」を紹介した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月22日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、会長・副会長を互選した。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 交差点に歩車分離式信号が導入されたが、交通違反をする車両が目立つ。また、歩車分離式信号を導入した経緯について知りたいとの答申を受け、昨年都内において小学1年生を対象にした死亡事故が多く発生したことから、当署管内で多くの学生が通学する場所であることから導入されたことと交通違反車両については交通課、地域課を中心に取締りを実施したと回答した。
- 2 行楽期を迎え管内に花見客が訪れるが特に大学生等若い人たちによる飲酒絡みのケンカ等が発生するのでは。との答申を受け、昨年3月の110番等調べたところ、今年を含めて発生していないと回答した。

[業務報告]

前回の会議以降の「指定重点犯罪認知状況」「行政区別の全刑法犯認知件数」「都内の特殊詐欺現況」「管内の特殊詐欺の発生状況」「管内の交通事故発生状況」「行政区別の人身事故発生状況」「時間帯別人身事故発生状況」等について報告するとともに各対策について説明した。

[諮問]

夏の行楽期における安全・安心について

[答申]

- 1 行楽期を迎え、檜原街道を通行する自転車が増えることが予想されるが、交通ルールを守らないものが目立ち危ないことから注意して欲しい。
- 2 夏休みを迎え、非行防止のため、子供たちのたまり場のパトロールを強化してもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 「五日市街道山田交差点付近で道路工事が行われているが、車線規制の看板が誤って表示されていたのを見たので、正しい案内表示を心掛けてもらいたい」との要望を受け、「現場を確認して管理会社に確認する」と回答した。
- 2 「交差点において通学時間帯に高校生が信号を守らず、赤でも横断する」との意見を受け、「交通課と地域課に確認する」と回答した。
- 3 「檜原街道上川乗から人里方面に向け、約2年前に法面の工事が行われた際に、電柱を移動したが、その場所が歩道の真ん中にあり、年配の歩行者が車道に出ないと通行できない」との意見を受け「現場を確認して東電に確認する」と回答した。
- 4 「行楽期を迎え、檜原街道が渋滞することから裏通りを利用するドライバーがスピードを出すことから危険」との意見を受け、「現場を確認する」と回答した。
- 5 「家族寮の周囲を雑草等が多い繁っていて、通りから見えない場所でもあることから犯罪等が発生してもわからない」との意見を受け、「現場を確認して、管理会社に連絡する」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月16日 午前10時00分～午前11時40分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 年末年始における犯罪抑止対策について、管内において子供に対する犯罪（ちかん等）やその前兆と見られる声かけ事案等が発生した場合、「メールけいしちょう」により、犯罪発生情報や防犯活動等に必要な情報を得られることはわかったが、できる限りタイムリーに知りたい旨の答申を受け、「メールけいしちょう」配信までの流れを説明し、特に被害者が特定されないことはもちろん、被害者等の精神的負担や二次的被害、プライバシーの侵害などを考慮する必要があることから、できる限りタイムリーに情報を配信したいのですが、事案の軽重を考慮しながら配信していることを説明するとともに、今後も管内住民等の安全安心と自主防犯活動等の促進に寄与するため、積極的に配信する旨を回答した。
- 2 早朝、東町交差点において、一部、信号を守らず横断する者がいることにより、交差点を右左折する車両が1台くらいしか進行できないことがあり、ドライバーがイライラしているように見える旨の答申を受け、その後、同交差点が「歩車分離式信号」となり、横断歩行者等の安全が確保されるなどのメリット、反面、信号待ちをする時間が長くなるというデメリットも説明した後、悲惨な交通事故から一人でも多くの方を守ることが目的である旨を回答した。

[業務報告]

- 1 前回の会議以降の「指定重点犯罪認知状況」「行政区別の全刑法犯認知件数」「都内の特殊詐欺現況」「管内の特殊詐欺の発生状況」「管内の交通事故発生状況」「行政区別の人身事故発生状況」「時間帯別人身事故発生状況」等について報告するとともに各対策について説明した。

[諮問]

行楽期を迎えた重大交通事故防止及び犯罪抑止対策について

[答申]

- 1 東町交差点に歩車分離式信号が導入されたが、今後行楽期を迎え、八王子方面から進行してくる車両の信号無視が多くなるおそれがあるので、取締りを推進していただきたい。また、歩車分離式信号を導入するにあたり、交通量の調査等はどのように実施されたのか。
- 2 行楽期を迎え、管内に花見客が訪れるが、特に大学生等若い人が酒に酔い、ケンカ等が発生しないよう見回りをしてもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 陸橋通りから五日市街道にかけ、一部、自転車を運転していた者が、急に歩道から車道に飛び出てきたり、イヤホンをしながら運転している者もいるので、これから行楽期を迎えるに当たり、自転車の取締りを強化してほしい。

【回答】取締り等を強化する。

- 2 自転車の事故防止のため、各小学生・中学生に対して自覚を促すために、講習を行い運転免許証のようなものを交付してはいかがか。

【回答】交通課に確認する。

- 3 管内、坂本交差点から青梅市方面、また、二ツ塚方面に向け、スピードを出す車両が多く見受けられ危険であることから取締りを強化してほしい。

【回答】取締り等を強化する。

- 4 五日市1125番地付近、紀伊国屋の裏通りには街路灯が少なく暗い。以前、女性が男に抱きつかれそうになったこともあるところなので危ないと思う。

【回答】現場を確認するとともに自治体と検討したい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。